

国道側の園舎に赤い丸のシンボリックな建造物があったのをご存じでしょうか。それを支えている木の柱が朽ちてしまっていて、何かが起きる前に撤去することにしました。まずは鉄製の赤い丸を取り除かねばなりません。3メートル以上の上空に固定されている重さもわからないモノをどう着地させるか・・・いつもそうなのですが、高所での作業はなるべく1人でやるようにしています。手伝ってもらっていてその人を危険に巻き込むのが一番悔やまれるからです。ひとりならまあ、仕方ないや、それもまた人生と思えるのです。いろいろ考えたうえでさあ一発目、柱にはまだ強度があるはずと仮定して吊り降ろし作戦。見事に柱に強度はなく、吊っていたロープを緩めた瞬間柱ごとすごい音をたてて落下しました。偶然上手に落ちてくれたので冷や汗と国道を走る車の中から1人の女の子がぎょっとして見ていた程度で済みました。鉄の赤い丸は1人では持てない重さでした。幸い丸いので転がしながら動かしました。赤い丸はもうひとつあります。さて翌日、失敗を糧に考えに考えた作戦で、時間はかかりましたがものすごくうまく降ろせました。勝った、と思いました。

前説が長くなってしまいましたが、だんだん暖かくなる春とともに、子どもたちは進級、年長さんは一年生となってまた新しい世界へ飛び込みます。様々な思いを胸に秘め、これからの生活に臨んでいくことと思います。これから、向かう先で待ち受けるもの・・・たくさんあるでしょう。うまくいかないこともあるかもしれません。でも、きっと大丈夫。君たちなら大丈夫。もし、大丈夫じゃなかったら一回なかったことにしてリセットしちゃおう。違う角度から何か見えてくるかもしれないよ。それを楽しみにしよう。

前説でうまくいったくだりは詳しく話しませんが（本当は力説したい）、大切なのはそこではなく、失敗したこと、うまくいかなかった経験、どうしたらうまくいくか、どうしたら自分の中でベストか。考えたり悩んだり、結果があるのはその過程があるからこそだと思いますし、大小関係なく努力の跡、をしっかりとみて、汲んであげたいところです。

うまくいかなかっていいんです。大丈夫なら。

フー、フー、みんな。 けやきようちえん全部で、応援しています。

### 今月のねらい

- 就学・進級に期待を持ち、おもいきり園生活を楽しむ
- 思いついたことややりたいこと、言いたいことが自由に出し合える